福島県在宅保健師の会「絆」会報

第24号



会長あいさつ 丹野 由美子

会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。

昨年は、元旦に能登半島地震、夏には猛暑、そして水害と日本各地で地球温暖化の影響もあるのでしょうか、自然の恐ろしさを感じた一年でした。

福島県在宅保健師の会「絆」も、皆様のご協力により、コロナ禍以前の活動に戻りつつあります。

役員会では、今まで実施していた活動の振り返りをしました。三年の活動のブランクは大きく、役員の活動経験が少なく、会員同士のつながりも薄くなっておりました。社会的にも定年の延長、再任用等働き方も多種多様となり、会員増は難しい現状です。

事業の一つとしての保健師劇団「健康劇」は、保険者(市町村)からの依頼で出向いて、高血圧症等の内容で地域の住民さんを対象に健康講座を実施しております。シナリオ検討委員会では、内容・方法などを再度検討しております。①住民の健康寿命を延ばす②保健指導をベースにした健康づくりの支援をする③地域保健活動を基本とする④市町村の保健師を応援する、これら4項目を目標に今後も話し合いをしていきます。

事業を進めていくには、長年の経験だけではできません。新しい知識や技術、私たちを取り巻く社会の変化にも対応できることが求められます。保健事業関連でも国の「健康・予防施策」が次々と出されております。それらを「研修」で学びながら、進めていきたいと思っております。さらには、県内4つの地区会ごとに、顔を合わせてお互いの持っている情報を交換し、役員を中心に、活動状況にも関心を持っていただければと思っております。そして、その場を懇親の場にしていただき、刺激しあいながら、明日からの自分自身への健康保持にも役立てていただければと思っております。



全国40余りの都府県に在宅保健師等会が組織されており、「秋田県在宅保健師等ゆずり葉の会」は、県民の健康づくりに貢献されたことが高く評価され、「保健文化賞」を昨年受賞されました。心からお祝い申し上げます。私たち「絆」も皆様とともに、県民の健康づくりに少しでも役に立てるよう活動を続けていきましょう。よろしくお願いいたします。

会活動•実績

1 総会

日時: 令和6年9月5日(木) 13時~15時40分

場所:ウイズ・もとまち(福島市内)

参加会員数:15名

内容: 令和5年度事業実施状況報告 令和6年度事業計画(案)について



2 研修会(総会後に開催)

「生活習慣病予防ついて~食生活と塩分~」 講師:元福島県保健衛生協会

管理栄養士 軒名礼子氏

3 役員会:3回

- ①令和6年5月20日(月)9名出席
 - ・総会における報告事項、協議事項について
 - 研修会について
- ②令和6年7月22日(月)9名出席
 - ・地区会活動実績報告について
 - ・健康劇「保健師劇団」の今後の方向性について
- ③令和6年10月29日(火)9名出席
 - ・令和6年度事業計画について



研修会講師: 軒名氏

4 受託事業(令和6年4月~令和7年3月)

後期高齢者医療重症化予防事業

糖尿病性腎症及び生活習慣病等の重症化を予防し健康状態の維持改善及び重症化予防を図るため、保健指導を実施する事業。

郡山市から委託を受け、保健指導を希望した後期高齢者に対し、訪問指導等を行いました。

▶訪問指導実施数:3名 事業協力会員数:2名

5 東北地方在宅保健師等会連絡会議

本会議は、東北6県+新潟県の7県合同会議で、 今年度は山形県で開催されました。

日 時:令和6年12月5日(木)~6日(金)

場 所:山形市

本県参加者:4名(会長、会員2名、事務局1名)

内容:

①講演「健幸に過ごすために〜生活習慣を見直そう〜」 (山形大学大学院医学系研究科 公衆衛生学・衛生学講座 教授 今田恒夫氏)

②講演「ロコモを防いで延ばそう健康寿命!」 (公立置賜総合病院リハビリテーション部 技師長(作業療法士) 井上健氏)

③報告「都道府県在宅保健等会全国連絡会について (都道府県在宅保健師等会全国連絡会役員・

福島県在宅保健師の会「絆」会長 丹野由美子氏)

④講演「(国保)保健事業を取り巻く動向とこれからの 在宅保健師等会の活動を考える」

(国保中央会 参事 山口道子氏)

⑤グループ別情報交換



丹野会長より 全国連絡会報告



<東北連絡会議に参加して>

「在宅保健師の役割は?」「何ができるのか?」と、いつも自分に問いかけていましたので、何か答えが見いだせるかと期待を膨らませ臨みました。最新の情報を生で聴講できたことも、また新鮮でした。2日目の情報交換会では、各県、参加者それぞれの立場、事情があるにもかかわらず、今まで培ってきたことを何とか活かしたいと、前向きな姿勢は皆に共通し、久々にわくわく感を感じることができました。気負うことなく、自分ができることを見つけていこうと再確認しました。

(岡崎恵子)

6 地区会活動

本県は方部ごとに4つの地区会があります。4つの地区会の活動を紹介します。

親睦を深めることも大切な活動です。これをきっかけに、地区の状況などが共有され、次の活動に繋がっていきます。

<県北地区会>

未定(役員より案内がありましたら参加ください)

<県中・県南地区会>

令和6年 11 月2日(土)11:30~

参加会員数:6名 場所:郡山市安積公民館

<会津地区会> 予定

令和7年3月15日(土)11:00~

参加会員数:9名 場所:会津若松市内

<浜通り地区会>

令和6年9月25日(水)~26日(木)

参加会員数:6名 場所:いわき市ホテル浬

<地区会に参加して> 浜通り地区会 いわき市 ホテル浬

会員それぞれの近況をゆっくり聞くことができました。皆さんまだまだ仕事に意欲的で、高齢者の施設、福祉関係、原発事故後健康管理、母子の見守りなど、多種多様な働き方でした。体調なども確認しあい、有意義な時間を過ごすことができました。一番の大きな話し合いは、11月に飯舘村で実施する健康劇についてです。台本の内容についても話し合い、交流会を終了しました。(松本ミツ子)

7 シナリオ検討委員会

これからの健康劇(健康教育)について、只今次のステップに向け検討中!!

月	В	7月22日(月)	10月29日(火)	12月10日(火)
出席者数		8名	8名	8名



「在宅保健師による健康な生活応援事業」として、

協力会員募集中✿

「健康劇」ありきではなく、住民に直接健康情報を届け 【市町村保健師の応援をしていこう!!】と活発な話し 合い継続中です。

8 保健師劇団「健康劇」(健康教育)

月日:令和6年11月12日(火)対象者:飯舘村宮内サロン参加者

テーマ: 高血圧症 協力会員: 5名



- ●健康劇を通して何を村の人々に伝えることができたのかを考えると~いつまでも笑顔で語り合える人、変わらない日々を過ごすことの喜び~村民の方々は、今を理解し実践していて素晴らしいです。その時を御一緒できたことはとても大切な出来事となりました。このような機会を多くの会員と共有できることを願っています。(吉田良子)
- 参村の保健師が担当として参加していました。現在の保健活動は、個別対応が多いため、新人保健師は集団指導等を行う機会が少なくなってきている。他の保健師も連れてくればよかったとの声があり、「絆」の目標の一つ【市町村保健師の応援】だと感じた瞬間でした。(佐藤公子)

昨年に引き続き大玉村から 依頼をいただきました!!

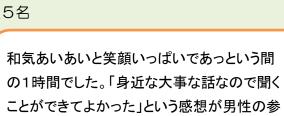
月日:令和7年2月21日(金)

対象者:大玉村大場ふれあいサロン参加者

テーマ:認知症予防 協力会員:会員5名

000





加者から聞かれました。

新会員からひとこと

健康教育(健康劇含む)・受付中! 市町村からの依頼により実施します。 詳しくは連合会まで☆

②福島県を平成31年3月に退職し、ふくしま心のケアセンター、医大健康増進センターでの勤務を経て、4月から福島県後期高齢者医療広域連合に非常勤で勤務しています。会の先輩の皆様と交流や活動に参加していきたいと思います。皆様にはこれまで大変お世話になりました。これからも引き続きよろしくお願いします。(古山綾子)
②有資格者というものの、親の介護という名の下、約10年間のブランク、対象者への保健指導が果たして適切な知識で提供できるのかとの不安は、この1年間の研修で現実のものとなりました。常に新しい教養を受け微力ながら諸先輩方とともに進んでいけたらと念じています。よろしくお願いします。(白幡初子)

現会員数:81名(令和7年1月末現在)

県北32名、県中・県南20名、会津13名、浜通り16名

➤会員の皆さま、関係者の皆さまへのお願い

新規会員の加入が少ない状況です。保健師資格をお持ちの方で、在宅 におられる方、退職される方がおられましたら、ぜひお声掛けくださるようお願いいたします。

住所や連絡先等に変更が あった際には、事務局まで お知らせください☆

随時、会員の申し込みを受け付けています!(入会費・年会費無料)

申込書類をお送りしますので、下記事務局まで連絡をお願いします。

~ 会員になると、こんな良いことが ~

★研修会への受講 ★地区会交流会への参加 ★市町村保健活動の支援 など



••編集後記••

会員さんの現役保健師さんを応援したいという 熱い思いをひしひしと感じた 1 年でした。今後も よろしくお願いします。(菅野誓子) 福島県在宅保健師の会「絆」会報第24号 発行日: 令和7年3月

事務局:福島県国民健康保険団体連合会 保健事業課

〒960-8043 福島市中町3番7号

TEL024-523-2754 FAX024-523-2704